

2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月7日

上場会社名 株式会社ウェザーニューズ 上場取引所 東
 コード番号 4825 URL <https://jp.weathernews.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石橋 知博
 問合せ先責任者 (役職名) IRマネージャー (氏名) 河合 茂 TEL 043-274-5536
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第3四半期の連結業績（2024年6月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	17,428	4.6	3,137	37.1	3,094	32.4	2,155	23.2
2024年5月期第3四半期	16,658	5.4	2,287	△8.9	2,337	△9.3	1,749	△3.0

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 2,205百万円 (21.6%) 2024年5月期第3四半期 1,814百万円 (△2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	97.43	97.20
2024年5月期第3四半期	79.25	79.05

(注) 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	23,494	20,658	87.8
2024年5月期	23,058	19,788	85.4

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 20,619百万円 2024年5月期 19,699百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2025年5月期	—	70.00	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	—	—	35.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年5月期及び2025年5月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しており、2025年5月期（予想）の期末配当金は当該株式分割後の金額を記載しております。年間配当予想につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、「—」としております。なお、株式分割前基準の2025年5月期（予想）の期末配当金は70円、年間配当金は140円となります。

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	5.7	4,200	28.4	4,200	25.7	2,900	19.0	131.09

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2025年5月期通期の連結業績予想については、中期経営計画で策定しておりますAI型の運営モデルによる利益率改善の取組みが当初想定より順調に進捗していることから、営業利益以下の各段階利益を上方修正しております。

2. 当社は2024年11月30日を基準日（2024年12月1日を効力発生日）として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割前基準での1株当たり当期純利益は、通期：262.18円となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期3Q	23,688,000株	2024年5月期	23,688,000株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	1,530,352株	2024年5月期	1,598,102株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期3Q	22,122,563株	2024年5月期3Q	22,071,778株

（注）当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結損益計算書に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 経営環境及び概況

当社は法人向け及び個人向けにサービスを展開しており、法人向けは陸・海・空のそれぞれの領域におけるインフラ企業をはじめとした様々な企業に、個人向けはアプリ・各メディアのプラットフォームを通じて一般のお客様に気象サービスを提供しています。

法人向け事業であり祖業であるSea Domainはグローバルに展開しています。国や地域をまたぐ大型船舶の長期航海のサポートが主なサービスとなっており、グローバルの海運市場における荷動きや、その背景にある地政学的リスクが当社の業績に影響を与えます。また、個人向け事業であるInternet Domainは主に日本国内で展開しており、自社アプリ「ウェザーニューズ」のサブスクリプションサービス売上並びに広告収入で構成されています。

このような経営環境において、当第3四半期連結会計期間の連結売上高は17,428百万円（前年同期比4.6%増）となりました。Sea Domainでは、中東情勢に起因する物流混乱の継続や米国の関税引き上げの影響で海運市況はやや軟化しました。当社においては、欧州市場を中心とした単価増を伴う契約更新並びに為替の影響で増収となりました。Land Domainでは、高速道路市場における売上増、エネルギー市場・小売市場における顧客数の増加やSaaS型商品の拡販により増収となりました。Internet Domainでは、広告投資を通じサブスクリプション売上や広告収入が増収となる一方、サブスクリプションサービス売上における一部キャリア向け売上は減少が継続しました。

費用面では、人件費についてはSaaS型プロダクト開発をはじめとするIT開発人財やセールス人財の強化を前年度に引き続き実施したことで増加した一方、AI等を用いた運営モデルのシステム化により、特にBtoB事業において運営に必要な人員数が抑えられたことで利益率が向上しました。通信費については開発・運用環境のクラウド化を継続したことで増加しました。また、開発・運営体制の見直しによるアウトソース費の減少や、前年同期に計上した外注費等の一時的な費用が減少しました。その結果、営業利益は3,137百万円（前年同期比37.1%増）となりました。

なお、経常利益は3,094百万円（前年同期比32.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,155百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

② 事業別の状況

<Sea Domain>

中東情勢に起因する物流混乱の継続や、米国の関税引き上げの影響で海運市況はやや軟化しました。当社においては主に欧州市場にて大型顧客の単価増を伴う契約更新や新規顧客の獲得があり、また為替影響も寄与し増収となりました。

<Sky Domain>

エアライン市場において、国内外の旅客需要が好調に推移しました。当社においては、特にアジアのエアライン顧客向けの売上増加が寄与し増収となりました。

<Land Domain>

極端気象発生時の拠点防災や輸送影響、安全確保の観点で気象情報のニーズが高まりました。当社においては高速道路市場の顧客数が増加し増収となりました。また、エネルギー市場や小売市場ではWxTechサービス（SaaS型プロダクト）の拡販で増収となりました。

<Internet Domain>

テレビCMをはじめとする広告投資の効果もありアプリのサブスク売上や広告収入が共に増収となる一方、一部通信キャリア向け売上の低迷が継続し、全体として売上は横這いとなりました。

事業領域	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日) (百万円)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日) (百万円)	増減率 (%)
Sea	4,308	4,656	8.1
Sky	896	982	9.6
Land	4,655	5,005	7.5
Internet	6,109	6,163	0.9
ストック売上 合計	15,970	16,807	5.2
フロー売上	688	620	△9.8
総計	16,658	17,428	4.6

(注) スtock売上：サービス提供の対価として継続的に発生する売上
フロー売上：一時的な調査やシステム販売による売上

(参考) 地域別売上高

地域区分	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日) (百万円)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日) (百万円)	増減率 (%)
日本	12,604	13,015	3.3
アジア	2,302	2,392	3.9
欧州	1,471	1,705	15.9
米州	279	315	12.9
合計	16,658	17,428	4.6

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、契約資産などの増加により、前連結会計年度末に比べて436百万円増加し、23,494百万円となりました。また、負債合計額は、契約負債などの減少により、前連結会計年度末に比べて433百万円減少し、2,836百万円となりました。純資産合計額は、前連結会計年度末の配当及び当連結会計年度の中間配当1,437百万円を行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益2,155百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて869百万円増加し、20,658百万円となりました。

以上により、自己資本比率は87.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月8日に公表いたしました2025年5月期通期業績予想について、以下のとおり修正しています。

売上高においては、全体としては前回予想どおりに進捗する見込みです。Internet Domainにおいて、広告投資効果もありサブスクリプションサービス売上と広告収入の増加を見込む一方で、キャリア向け売上は減少が継続する見込みです。Sea Domainにおいては、欧州地域におけるサービスの拡販による増収での成長を見込んでいます。

利益面においては、SaaS型プロダクト開発人財やセールス人財を強化する一方で、AI等を用いた運営モデルのシステム化の推進が当初想定より順調に進捗し、特にBtoB事業において運営品質維持に必要な人員数の増加が抑えられたことで利益率が向上しました。その結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

なお為替レートは1米ドル150円を前提としています。

通期連結業績予想の修正 (2024年6月1日～2025年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,500	百万円 3,800	百万円 3,800	百万円 2,700	円 銭 122.12
今回修正予想(B)	23,500	4,200	4,200	2,900	131.09
増減値 (B-A)	0	400	400	200	
増減率 [%]	0	10.5	10.5	7.4	
(ご参考)前期実績 (2024年5月期)	22,242	3,270	3,341	2,437	110.42

(注)当社は2024年11月30日を基準日(2024年12月1日を効力発生日)として普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については当該株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割前基準では、今回修正予想(B)における1株当たり当期純利益は262.18円、前期実績における前期純利益は220.85円となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,313,310	14,552,773
受取手形	—	6,380
売掛金	3,428,022	3,349,198
契約資産	724,552	1,229,945
仕掛品	28,447	109,761
貯蔵品	209,876	200,821
その他	704,703	659,728
貸倒引当金	△16,132	△20,602
流動資産合計	19,392,781	20,088,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,006,442	882,118
工具、器具及び備品(純額)	360,409	300,643
土地	413,062	413,062
建設仮勘定	61,046	99,181
その他(純額)	18,461	179,024
有形固定資産合計	1,859,422	1,874,029
無形固定資産		
ソフトウェア	396,389	264,668
ソフトウェア仮勘定	3,574	3,799
その他	26,244	26,093
無形固定資産合計	426,208	294,561
投資その他の資産		
投資有価証券	199,960	189,374
繰延税金資産	770,537	745,165
その他	432,384	325,487
貸倒引当金	△22,915	△21,912
投資その他の資産合計	1,379,967	1,238,115
固定資産合計	3,665,597	3,406,707
資産合計	23,058,378	23,494,713

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	65,758	100,723
未払金	342,297	289,403
未払法人税等	620,463	424,374
契約負債	576,088	148,761
訴訟損失引当金	38,866	39,266
その他	1,074,758	1,177,829
流動負債合計	2,718,233	2,180,357
固定負債		
資産除去債務	551,268	510,742
その他	568	145,488
固定負債合計	551,837	656,231
負債合計	3,270,070	2,836,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,500	1,706,500
資本剰余金	1,570,590	1,684,570
利益剰余金	16,937,920	17,655,853
自己株式	△858,808	△820,161
株主資本合計	19,356,202	20,226,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,627	27,686
為替換算調整勘定	311,040	364,879
その他の包括利益累計額合計	343,668	392,566
新株予約権	81,304	30,400
非支配株主持分	7,134	8,394
純資産合計	19,788,308	20,658,124
負債純資産合計	23,058,378	23,494,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	16,658,226	17,428,389
売上原価	9,537,180	9,280,045
売上総利益	7,121,045	8,148,343
販売費及び一般管理費	4,833,495	5,011,315
営業利益	2,287,550	3,137,028
営業外収益		
受取利息	1,675	2,168
受取配当金	500	500
保険配当金	12,182	12,789
補助金収入	1,750	26,808
為替差益	31,064	—
未払配当金除斥益	1,828	1,661
その他	8,375	3,584
営業外収益合計	57,376	47,512
営業外費用		
コミットメントライン関連費用	7,256	7,240
為替差損	—	79,009
その他	31	3,716
営業外費用合計	7,288	89,966
経常利益	2,337,638	3,094,573
特別損失		
関係会社清算損	※ 4,249	—
特別損失合計	4,249	—
税金等調整前四半期純利益	2,333,389	3,094,573
法人税、住民税及び事業税	612,931	909,709
法人税等調整額	△28,908	28,846
法人税等合計	584,023	938,555
四半期純利益	1,749,366	2,156,017
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	409
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,749,366	2,155,608

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	1,749,366	2,156,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,227	△4,940
為替換算調整勘定	56,906	54,690
その他の包括利益合計	65,134	49,749
四半期包括利益	1,814,500	2,205,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,814,622	2,204,507
非支配株主に係る四半期包括利益	△122	1,260

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社及び連結子会社は気象情報を中心とした総合的なコンテンツ提供サービスを事業内容としており、当該事業は単一セグメントであります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 関係会社清算損

前第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

四半期連結損益計算書に計上されている関係会社清算損は、連結子会社であるWeathernews India Pvt. Ltd.の清算に伴う損失であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	422,378千円	443,812千円